

茨木市議会議員

あびこ浩子

ゆめ・みらい通信



連絡先：（自宅）茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

TEL&FAX 072-624-5480

Facebook：安孫子浩子 | WEBサイト：<http://www.hcn.zaq.ne.jp/abiko-h/>

* 中穂積事務所は閉じました。現在自宅が連絡先です。ご迷惑おかけしますが、よろしくお願いいたします。

2014年、良い一年になりますように！

** 昨年はお世話になりました。

今年もよろしくお願いいたします**



親子でお芋ほりに参加しました！

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了、大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人 Chacha-House 代表理事/2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1茨木市議会議員選挙で2期目当選／2013・1選挙3期目当選
- ◆夫、長女、次女、長男の5人家族

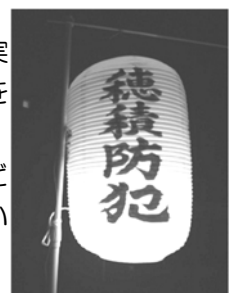
あけましておめでとうございます。みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

2014年が始まりました。年とともに月日の経過を早く感じる今日この頃です。

昨年は猛暑の夏でしたので、冬の寒さが一層身に染みんでいます。それでも夏の暑さは私の足腰にはとても良かったようで、随分痛さから解放される日が多くなりました。相変わらず左足は痺れていて、カモしっかり入りませんので自転車に乗りたいと思いながらも、自転車でこけてしまう現状では、交通安全上周りの皆様にもご迷惑をおかけすると思うと、なかなか踏み切れません。でも今年は乗り方を練習しようと思っています。まずはチャレンジです！

自転車と言いますと、市役所、南側のJR茨木駅から阪急茨木駅へ向かう道に自転車専用の印が道路につけられています。2015年春に開校す立命館大

学の周囲にも自転車専用道路が歩道に沿って設置される予定です。自転車が道路を走るように道路交通法が改正されてから、車道を守る自転車とバイク・自動車との距離が難しく接触しなにかひやひやしたり、また、信号に関係なく右折左折する自転車に驚かされ急ブレーキをかけることもあります。自転車と歩行者との事故でも死亡事故に至ることもあり、安全な交通、安全な移動手段の確保は重要な課題です。高齢者の方が、押し車をおして街を歩かれているお姿を拝見しながら、買い物に通院にと安心して街に出かけられることが何よりも大切であると実感しています。それは「孤立しない」ということです。街に出て人と触れ合えること、街のぬくもり、人の温かさを実感できる街づくりを目指して今年も頑張っ張って参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



歳末警戒（12月29日）

2013年12月定例議会報告



年末恒例、穂積コミセンのお餅つき大会。



待機児童保育室条例の一部を改正する条例について

茨木市では、毎年待機児童の解消が喫緊の課題といわれて、対策を重ねてきていますが、一向に解消される気配はありません。子育て環境の在り方が少子化と言われながらも大きく変わってきていることに起因していると思われます。経済状況もあり、両親とも働かねばならない状況や、家庭で子育てすることが昔に比べて、近所に支えられてということもなくなり、だれにも子育てのことを教えてもらえないまま親にならざるを得ない現状があります。

待機児童解消にむけて様々な手立てが出されていますが、茨木市では認可保育園の増設や定員増で対応しています。それでも、2013年4月に126人でした待機児童数が2013年10月には210人となっており、増える一方です。今回は特に待機児童の多い0~2歳の子どもたちに認可外保育施設を公営で設置するとの条例変更です。

先に鮎川の待機児童保育室「あゆみ」が設置され、引き続き、茨木市立西幼稚園の空き教室を利用した待機児童保育室「のぞみ」を2014年4月から設置することとなりました。「のぞみ」では1・2歳児のみを対象としています。

また、保育料ですが、認可外保育施設に関しては保育料の減免を行い、認可保育園と同じ水準として、上限が31500円となります。これは子ども子育て新制度で新たな金額体系に移行されるまでの金額です。

茨木市の保育料が実は、周辺他市に比べて、所得による段階が非常に少なく、国基準をそのままの準用されています。他市では特に低所得のご家庭に手厚い配慮がなされ、細かい段階設定で保育料が決められており、本市は低所得者にやさしくない政策であると懸念しています。

〈あびこ浩子の実感〉

- 誰もが安心して暮らせる街、バリアフリーがきちんと守られるまちづくりが大切。(自分が足腰不自由になり痛感)
- 市民力を活かせる茨木のまちの取り組みが必要。
- みんなで知恵と力を出し合える、そんな「まち」だと良いな。
- 防災の街づくりには地域での繋がりが欠かせません。

第19号

子ども読書推進計画と公共図書館について

子どもたちの学力を支えるものとして、読解力獲得が大きな力となることは、以前から言われており、茨木市教育委員会が実施しております、学力調査でも、読書の習慣のある子どもたちは、学力テストでの結果がよかったとする調査結果がでていると、文教常任委員会での私の質疑で明らかになりました。次年度は子ども読書推進計画を策定するとのことでした。

インターネットがあり、映像や音に囲まれた現在の暮らしの中で、「想像」すること、イメージを膨らませること、文脈を理解することなどがなかなか難しくなっています。しかし本に触れることで、書物の中の世界が子どもたちの内面を育て、ひいては読解力をも育てます。読書の力はとても大きいのです。

子どもたちの読書環境を整えるためにも、学校図書館の充実、公共図書館との連

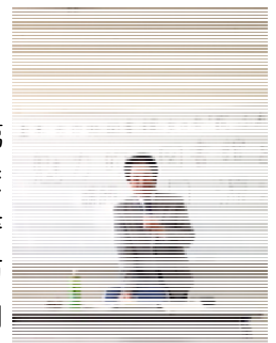
携などがとても大切です。図書館を単なる本の箱にしないためには、本と人をつなぐ「人」の配置が大切です。司書の採用、学校司書の配置を求めています。

全国図書館大会に参加して うわさの佐賀県武雄市図書館見学会も

11月末に、福岡で開催されました「第99回全国図書館大会」に参加して参りました。私自身「司書」「学校図書館司書教諭」として、中学校の図書室担当、万博にありました「国際児童文学館」で司書をしていた経験から、図書館に関する活動をさせてきていただいています。茨木市の図書館は、人口30万人以下の地方都市では断トツの貸し出し冊数を誇る立派な図書館です。更に市民の皆様にとって使いやすい図書館行政の展開を目指していきます。



佐賀県武雄市立図書館の見学に行ってきました。



山口源治郎氏（東京学芸大学教授）
「魅力的な図書館をつくる」講演会

「高齢者施策の再構築」について

9月議会で質疑させていただいた「高齢者施策再構築」について、茨木市の高齢者施策が大きな政策転換を実施する提案であり、その後、大きな議論を呼び、高齢者団体の方々から要望書なども届けられました。また「高齢者施策を見直す審議会」では、活発な議論が展開されてきました。

高齢になっても安心して自分の住むまちに暮らし続けられることが求められており、そのため何ができるのかが問われています。いよいよその素案について皆様からのご意見

を伺うパブリックコメントが募集されています。みなさまのご意見を是非お届けくださ

いませ。「茨木市高齢者施策推進分科会専門部会報告書（案）」について

締切：1月17日まで

公表場所：HP、高齢介護課、各老人福祉センター、東コミュニティセンター、茨木市シルバー人材センター、各街かどデイハウス



街デイほづみ「敬老のつどい」

お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！



あびこ浩子連絡先

(中穂積事務所は閉めました)

電話&FAX 072(624)5480

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP: <http://www.hcn.zaq.ne.jp/abiko-h/>

facebook「安孫子浩子」お友達申請待ってます



穂積校区青少年健全育成運動協議会主催「みんなでやってみよう!」縦割りのグループで点数を競います。

あびこ浩子市政報告会を開催しました。

次回は4月に開催予定です。

2013年10月18日(金) 午後7時～8時半、穂積コミセン和室にて市政報告会を開催いたしました。私からの9月議会報告に続いて茨木市都市整備部都市政策課長・田邊武志氏より「立命館大学開校に向けて、JR駅周辺の整備計画について」お話しいただきました。随分と進んできた立命館大学の

建設工事。その完成予想3Dビデオを見せていただき、新しい街の様子がよくわかりました。また新たな状況を今後も皆様にお伝えしてまいります。また次回の報告会にご参加ください。お待ちしております。



子育て支援のニーズ調査にご協力を！

子ども子育て支援新制度の実施を目指して、現在、事業計画策定のためのニーズ調査が実施されています。

過去のニーズ調査では、調査票の回収は50%回収できればよい方とのこと。今回のニーズ調査は、これまでの次世代育成支援計画を引き継ぎ、今後の茨木市における子育て支援の事業計画と事業内容を決めていく基準となる大切なものです。今回のニーズの在り方を見てどんな支援メニューをどのような量で実施するのかが決めら

れます。保育所保育料もこのニーズ調査をもとに子ども会議で決定されます。お子さんが就学前のご家庭2000人、小学生家庭2000人が無作為抽出されて発送されています。市の調査は12月26日締切でした。私は今後も様々な形でご意見を伺いたいと思っております。どうか皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

♪♪♪♪♪皆様へ 腰椎椎間板ヘルニアのために不自由しております足腰の具合はかなり良くなってきました。寒さにさらされることで悪化することからドクターストップ中です。毎週火曜日朝7:30～8:30のJR茨木駅西口で街頭報告会をお休みさせていただいています。春になったらと希望を持っています。

